

こどもの病気対策法^{⑬〇}

— 小学校入学前年に済ませておくべき予防接種 —

大分大学客員教授 是 松 聖 悟

令和新年度の賑わいもそろそろ安定してきたように思えます。さて、来年の1年生、小学校入学の準備は順調でしょうか？実は、小学校入学準備はランドセルだけではなく、感染症予防のワクチンも重要です。

アメリカでは、入学前までに接種すべきワクチンを完了していない子どもには、入学許可がおりないことをご存知でしょうか？日本ではありえない話ですが、逆に強制力のない日本では、学校で予防できるはずの感染症にかかってしまう可能性があることを知っていただきたいです。これらの感染症にかかった場合、どんなに早く病院を受診しても、命の保証は確約できないのですから。

小学校入学前年に必要なワクチンは、麻しん風しん（MR）混合ワクチン、おたふくかぜワクチンです。麻疹や風疹にかかったら命の危険にさらされ、命を取りとめても

重い障がいを残すことがあります。妊婦さんが風疹に感染したら、重い障がいをもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。おたふくかぜに罹患した子どものなかに回復困難な難聴が生じます。小学校入学前年に必要なワクチンに限らず、乳幼児期にすべきワクチンを完了していない場合、私たち小児科医は命の保証ができないのです。

さらに、昨今、小学校入学前の世代で、赤ちゃんの頃に接種した百日咳やポリオの抗体が低下していることが判明しました。日本小児科学会は、入学前に三種混合ワクチンと不活化ポリオウイルスワクチンを、有料ながら接種すべきとの勧奨を出しています。

津久見の子どもが、ワクチンで予防できる感染症で命を落すことのないように願っての発言と受け止めてください。

小学校入学前年の感染症予防の5つのポイント

- ・ それまでに必要な予防接種を完了してください。
- ・ 麻しん風しん混合（MR）ワクチンの2回目を接種してください。
- ・ おたふくかぜワクチンの2回目を接種してください。
- ・ 3種混合ワクチン、不活化ポリオワクチンの追加接種は、有料になりますが、子どもの命を守るため、接種してください。
- ・ 津久見の子どもが、ワクチンで予防できる感染症で命を落すことのないようにご協力ください。

